（損害賠償〔交通〕）

請 求 の 趣 旨【□前記記載のとおり】

1　被告【☑ら】は、原告に対し、【☑各自】次の金額を支払え。

(1)　金 1，067，120 円

☑(2)　(1)の金額【□のうち金＿＿＿＿＿＿円】に対する〔☑令和 4 年 7月 18日 □本訴状送達の日の翌日〕から支払済みまで年 ● パーセントの割合による金員

2　訴訟費用は被告【☑ら】の負担とする。

との判決【☑及び仮執行宣言】を求める。

請 求 の 原 因（紛争の要点）

1　事故の発生

原告　　は、次の交通事故により、損害を受けた。

(1)　発生日時　令和 4 年 7月 18日〔□午前　☑午後〕　3時00分頃

(2)　発生場所　東京都 港区 高輪台△丁目△△番　国道１号線上

(3)　被告側車両　普通乗用自動車（品川５５　そ　１２３４）

(4)　被告側車両運転者〔☑被告 甲山乙人　□訴外＿＿＿＿＿〕

(5)　被害を受けた対象

☑物･･･原告　　が〔☑所有　□登録名義上使用〕する

〔☑車両　自動二輪車（練馬　も　４３２１）
□　　〕

☑人身･･〔☑原告側車両自動二輪車（練馬　も　４３２１）の〔☑運転者　□同乗者〕
□歩行者　□　　〕

の原告

(6)　事故及び過失の態様　別紙事故発生状況説明図記載のとおり

【□なお、本件事故における過失割合は、被告側＿＿％、原告側＿＿％と考える。】

2　被告の責任

〔☑被告　甲山乙人　　は、上記１(6)記載のとおりの過失責任がある。

☑被告株式会社霞ヶ関ﾀｸｼｰは、被告側車両運転者の使用者であり、業務中の本件事故について、使用者としての責任がある。

☑人身事故部分について、被告株式会社霞ヶ関ﾀｸｼｰは、被告側車両の保有者であり、運行供用者としての責任がある。〕

3　以下、本訴において、〔□物損事故　□人身事故　☑物損事故及び人身事故〕についての損害賠償を請求する。

（損害賠償〔交通〕）

物損事故の損害賠償請求について

(1)　損害の内容

☑①　修理費　　１００，０００　円

☑②　代車使用料　　５０，０００　円（１日５０００円×１０日分）

□③　その他の費用

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿として＿＿＿＿＿＿＿＿円

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿として＿＿＿＿＿＿＿＿円

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿として＿＿＿＿＿＿＿＿円

④　上記損害額の合計　　１５０，０００　円

【□過失相殺後の損害額＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円】

(2)　被告側からの支払状況

上記損害について、被告側から支払われた金額は、〔☑ない　□＿＿＿＿＿＿＿＿円である〕。

(3)　物損事故損害請求額

よって、原告　は、被告らに対し、各自　１５０，０００　円【☑及び遅延損害金】の支払を求める。

（損害賠償〔交通〕）

人身事故の損害賠償請求について

(1)　損害の内容

①　傷病名　鎖　骨　骨　折

②　治療経過

☑入院　令和　４　年　７月　１８日から令和　４　年　７月　２４日までの　７　日間

☑通院　令和　４　年　７月　２５日から令和　４　年　９月　２４日の間の　１０日

□

(2)　人身事故による損害の内訳

①　治療関係費用

☑治療費　４０２，０００　円

☑交通費　３３，１２０　円

□＿＿＿＿費　＿＿＿＿＿＿円

□＿＿＿＿費　＿＿＿＿＿＿円

☑②　その他の費用

休業損害　として　４８２，０００円

＿＿＿＿＿＿として　＿＿＿＿円

③　上記損害額の合計　９１７，１２０　円

【□過失相殺後の損害額＿＿＿＿＿＿円】

(3)　上記損害に対して支払われた金額

☑なし

□自賠責保険より　＿＿＿＿＿＿円

□

(4)　人身事故損害請求額

よって、原告　は、被告らに対し、各自　９１７，１２０　円【☑及び遅延損害金】の支払を求める。